

学校だより



わかば かおる

若葉かおる学園

心ゆたかな子ども (よく考える子ども 力を合わせる子ども 健康で明るい子ども)

令和6年 1月9日発行
練馬区立大泉学園小学校
練馬区大泉学園町4-7-1
TEL 03-3923-0006
FAX 03-5387-2193

たいく たいけん に
大愚は大賢に似たり ~一つのことをやり切る心の強さ~

校長 加賀田 真理

今日から3学期が始まりました。

今年は、年の初めから、多くの災害や事故のニュースが飛び込んできました。亡くなられた方々や被災された方々、関係の方々に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。

そのような大きな出来事の中でも、乗員乗客 379 名の方々が燃える機体から 18 分間で全員無事に脱出できたという、海外から「奇跡」と呼ばれた事実に、プロフェッショナルの凄さや日本人の優れた資質・国民性に思いをさせ、感銘を受けました。「荷物は持たない」「パニックコントロール」「状況判断して、危険なドアは開けない」などの「マニュアル通り」の行動が「奇跡」を起こしたことに、私も改めて普段の準備や心構えが大切であることを強く感じました。「マニュアル通り」という言葉は、応用が利かないなどネガティブな意味で使われることもあります。本来マニュアルはこれまで積み重ねてきた英知の結晶のはずです。本校では「凡事徹底」を合言葉に災害等の緊急事態に備えており、毎月の避難訓練で子供たちに「避難訓練は 99 点では不合格。常に 100 点満点でなければならない。」ことを伝えています。しかし、もう一度改めて緊急事態の時にも確実に活用できる、命を守るための「備え」を丁寧に進めていきたいと思えます。「備え（予防）」は評価されにくく、地味で目立たない作業であり、成果が見えづらいため、モチベーションを長期間保つことが難しいという傾向がありますが、定期的な見直しや今回のような機会を生かした取り組みにより、安全・安心な学校としての機能の維持・向上を図ってまいります。普段からの心構えが、緊急時にも「マニュアル通り」に行動できる「奇跡」を生んだ事実に学びたいと思えます。

話は変わりますが、大泉学園の地域にゆかりのある牧野富太郎博士がモデルとなった NHK の連続テレビ小説「らんまん」が、昨年の春から秋にかけて放送されていました。「ねりま推し」の一環として練馬区役所や大泉学園駅にも大きな垂れ幕、看板等が設置されていたので、関心をもって視聴していた方々もいらしたかもしれません。本校の音楽会でも、3 年生が主題歌の「愛の花」を合奏しました。ドラマは評判が良く、ストーリーの素晴らしさに感動された方も多かったのではないのでしょうか。私は時間があるときに断続的に見るという、あまりよい視聴者ではありませんでしたが、このドラマを通して一つのことを極めることの大切さを改めて思い出させていただきました。

「日本中の植物を全て図鑑に残す」というのは、途方もなく、果てが見えないような大きな夢ですが、失敗や苦難がありながらも、多数の協力者を得て最終的に植物図鑑の完成という夢を叶えた姿に心を動かされました。いろいろな名場面がありましたが、その中でも植物の正確な姿を伝えたいという願いから、学問を探究する人でありながら、当時の最先端の印刷技術である石版印刷の職人として修業する姿が、私は印象に残りました。本当に植物を愛していることが伝わる姿でした。一つのことを極めようとする時には、遠回りに見えるかもしれませんが必ず多くの別なことにも触れて、多面的な見方や考え方、技術に精通していくものなのだと思います。人任せにせず、自分にできることに精一杯努力する愚直な姿は、今の時代にも学ぶべきところがあるのではないかと思います。現代は、それぞれのプロと連携して、分業で大きなことを成す力もとても重要ですが、最後に世の中を動かしていくのは、やはり人の思いではないかと考えています。日本中どこへでも出かけて行って、地べたにへばりつき、泥まみれになっても好きなもののにじり寄っていく姿は、大谷翔平選手や藤井聡太八冠にも通じる、人として最も気高く、清らかで、すてきな姿だと思います。

「安全」も「奇跡」も「夢」も、人の思いに支えられた地道な努力によって実現していきます。子供たちにも「一つのことをやり切る心の強さ」を伝えていきたいと思えます。

1月の予定



1	月	元日
2	火	
3	水	
4	木	閉庁日
5	金	
6	土	
7	日	冬季休業日終
8	月	成人の日
9	火	3学期始業式 安全指導 給食(始) 委員会活動(5校時)
10	水	
11	木	発育測定(1・2年)
12	金	発育測定(3・4年)
13	土	校内書き初め展(始) 学校公開日
14	日	
15	月	全校朝会 社会科見学(5年) クラブ活動(4・6年 6校時) 発育測定(6年)
16	火	発育測定(5年)
17	水	発育測定(ひまわり)
18	木	ゲーム集会 避難訓練
19	金	4時間授業 研究授業
20	土	
21	日	
22	月	昼の全校放送 クラブ活動(6校時)
23	火	社会科見学(4年)
24	水	
25	木	運動タイム
26	金	校内書き初め展(終) 放課後補習教室 保護者会(ひまわり)
27	土	
28	日	
29	月	全校朝会 委員会活動(6校時)
30	火	4時間授業
31	水	

〈児童の生活リズムについて〉

生活指導主任

冬休みが終わり、3学期が始まりました。寒い日が続きますが、充実した学校生活を過ごすために、規則正しい生活を心掛けましょう。

学園小では、年間を通して「グッドモーニング60分」を呼び掛けてきました。登校時間の1時間前には起床し、朝の支度ができるようにしましょう。

学園小の児童一人一人が健康的な一日を過ごせるよう、各ご家庭でもお子さんに声を掛けてください。よろしく願いいたします。

〈校内書き初め展〉

保護者鑑賞日 1月13日(土)～26日(金)

本校では、毎年書き初め展を行っています。12月より重ねた練習を受け、字形・バランス・筆圧など、各自のめあてに向けて取り組めます。

また、3～6年生は体育館で席書会を行います。静寂の中で集中して書いた作品からは、一人一人の文字に込めた思いを感じることができます。ぜひご覧ください。

今年度につきましても練馬区小中連合書き初め展を行います。後日お知らせを配布いたしますので、詳細はそちらでご確認ください。



〈4年 社会科見学〉 1月23日(火)

1、2学期の社会科の学習で学んだことをさらに深めるために、中央防波堤と浅草に行ってきます。

「水上バス・浅草見学」

観光バスや水上バスの車窓から、いろいろな土地の様子を見て、東京都の様子を学習します。

浅草の街並みや文化財を見学し、人々の街づくりへの願いを学びます。そして、観光客が集まる理由について考えます。



1月 生活目標：正しい言葉づかいをしよう

保健目標：かぜやインフルエンザを予防しよう。